

業績進捗状況

"Century 2025" Phase 1

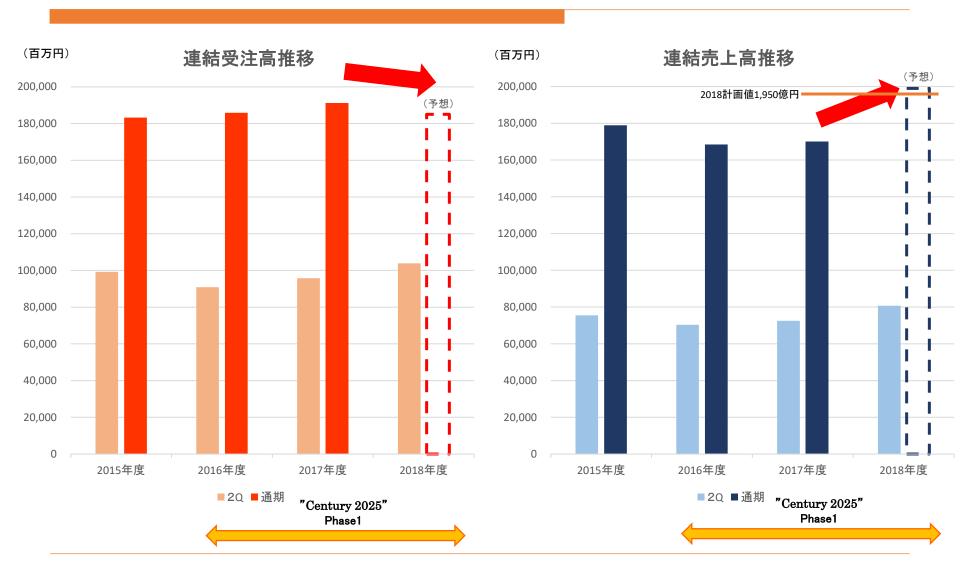
~2018年度第2四半期~



2018年11月9日 三機工業株式会社

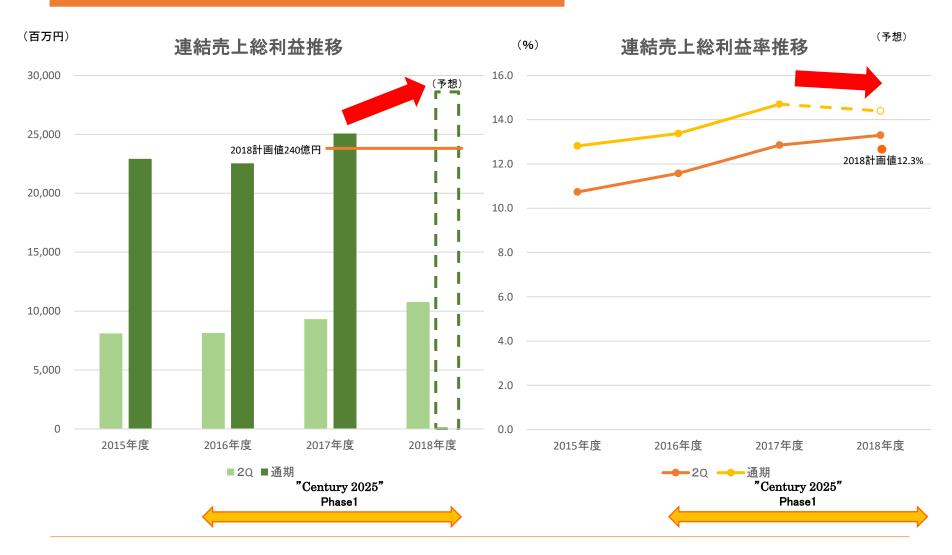


受注高•売上高推移



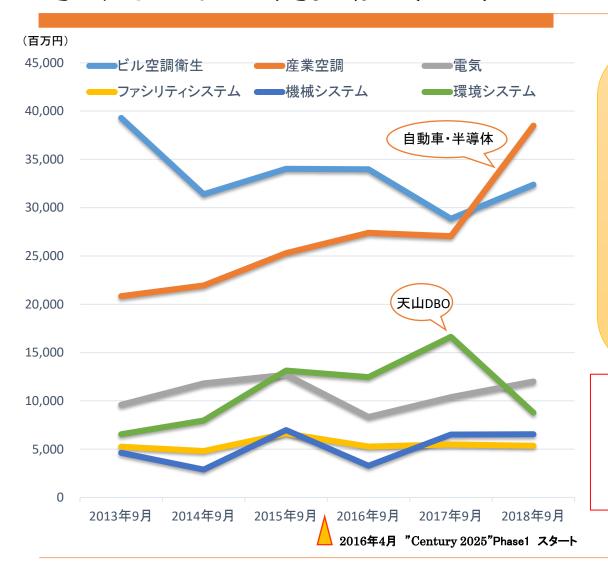


売上総利益・率推移





事業別 · 受注高推移 (2Q)



ビル空調衛生:増加

産業空調 : 大幅増加

電気 : 増加

ファシリティシステム:安定

機械システム:横ばい

環境システム:反動減

不動産事業その他含め 全体の進捗率59.3% 見通し良好 (前年同期51.5%)



施策の進捗状況

- O 2018年度2Qは "Century 2025" Phase1の 最終コーナー
- Phase1のテーマ 「技術と人を磨き、質を高める」

重要課題	現在の状況
技術力の継承	• STeP計画の中核「三機テクノセンター」完成
ストック時代への備え	• 産業空調分野で将来のストックとなる大型工事受注
次世代技術開発	 三機テクノセンター内にR&Dセンター設置 クリーンルーム向け省エネ空調システム 「DOUP™(ドゥーアップ)」 IoTセンサーネットワーク利用の熱中症見守りシステム

〇 「信頼」をテーマとしたPhase2立案に着手



STeP計画※の進捗状況

- 〇 三機テクノセンター完成
 - 2018年10月 竣工・運営開始
- ○新・技術研究所運営(三機テクノセンター内)
 - → 2018年10月 技術研究所を「R&Dセンター」に改称
- 〇 旧大和事業所地区施設解体完了
 - 2018年6月 日本生命保険様への土地賃貸開始 (物流センター着工)
- 機械システム新工場着工 (旧大和事業所地区内)
 - → 2019年8月 新工場稼働開始予定

※STeP <Sanki Techno Park>計画

三機工業の保有不動産である三機大和地区(三機大和ビル地区および旧大和事業所地区)を主とした土地・建物の再開発プロジェクト。「三機テクノセンター」の構築をはじめ、機械システム製造工場の再編、保有資産の有効活用などが含まれる。

SANKI

三機テクノセンター完成



施設外観



帰宅困難者受入施設

ショールーム

三機テクノセンターは 2018年度を最終年度とする中期経営計画 "Century 2025" Phase1の最重要施策のひとつです。自社不動産である旧三機大和ビルA館を改修し、技術と人を磨く総本山として、研究・研修・研鑽の場をひとつの施設に集約しました。地上6階・地下1階の延床面積約4万6,100㎡の広大な建物の中に、多種多様な研修室、実際の工事現場を模した技術・技能エリアおよび安全体感エリアからなる研修設備、R&Dセンター、ショールーム、大規模宿泊施設を整備しました。

また、大和市との防災協定に基づく帰宅困難者受入施設や、地域住民に開放する「三機環境園」も設置しています。



ファミリーデーで家族にもお披露目



施策の進捗状況

- 〇 本社に支店の施工を支援する技術支援センター設置
- 各拠点に現場支援組織(工務部・課)整備
- 〇 新・現場書類作成支援システム稼働
- 人事・給与制度の見直し
- 社長と社員との対話機会「CCU[※]」継続上期:ベテラン社員 下期:中堅社員・レディ座談会

★CCU = Century Communication Up



施策の進捗状況

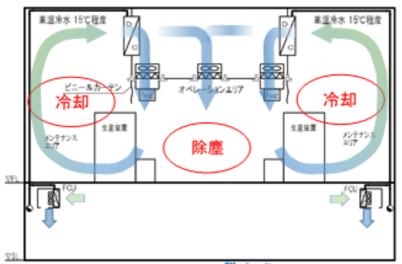
〇 ESGの切り口から(持続可能性)

	進捗状況
E 環境	「SANKI YOUエコ貢献ポイント」寄付の継続実施クリーンルーム向け省エネ空調システム「DOUP™(ドゥーアップ)」
S 社会	・当社独自の働き方改革「スマイル・プロジェクト」が4年目に ・働き方改革を含めたオフィス刷新(NEW OFFICEプロジェクト) ・建設工事現場の作業員を守る「熱中症見守りシステム」 ・SDGsの社内浸透(企業倫理研修、統合報告書)
G 企業統治	 取締役会の構成見直し取締役2名増員し非業務執行取締役5名体制(社内2・社外3)監査役1名増員し5名体制(社内2・社外3) ・CGコードに特化した役員意見交換会の継続実施・株主との対話(回数増、個人投資家向け説明会) ・資本コストを踏まえた資本政策検討中 ・政策保有株式の継続的見直し 個人投資家向け説明会では多くの方が当社ブースに来場



主な技術開発

O 「DOUP™(ドゥーアップ)」



DOUP™方式

「DOUP™」は当社がこれまで培ってきたクリーンルーム(CR)の設計施エノウハウを活かしたCR向け省エネ空調システムです。室内を高清浄度のオペレーションエリアと、生産装置の発熱が大きいメンテナンスエリアに分け、生産装置の稼働状況に応じて各エリアに適した方法で空調します。

DOUP™により空調用冷却水の温度を最適化することで夏期ピーク時のエネルギーを削減し、さらに他の省エネ手法と組み合わせることにより、年間で従来比約40%の冷熱源動力を削減できます。

○ 熱中症見守りシステム



このシステムは、設置・移動が容易な「建設工事現場向けIoTセンサーネットワークシステム」を要素技術として開発し、その応用開発として熱中症を予防するための監視システムに適用したものです。

各センサーからのデータは当社独自のクラウドシステム「エスクラウド[®]」で一元管理・分析され、作業員が熱中症になるリスクを数値で把握できるようになっています。

今年の夏に国内自社現場3か所で使用しました。



プラント部門のトピックス

環境システム事業



2018年国際水協会(IWA)世界会議・展示会にオーストリアのグループ会社アクアコンサルトが出展。下水処理施設向け超微細気泡散気装置「エアロウィング」を現地役員が紹介

下水道展¹18北九州に出展。 省エネ型遠心脱水機「SANDEC G3」 の実機などを展示



機械システム事業



物流市場向け戦略商品「クロスベルトソータCBⅡ」 初受注



FOOMA JAPAN2018に出展。コンビニなどで販売されるおにぎりを製造ラインのコンベヤから運搬用ケースに詰めるシステムを展示



人材確保・育成、コミュニケーション

2018年4月新卒入社80名



今年で6回目となる京都・真如堂 研修。三井グループの祖である 三井高利氏の墓前にて

海外での採用活動

タイ・バンコクで開催された「第7回 日系企業就職フェア」にグループ会 社タイ三機が出展。3名を採用



三機日比谷ラウンジ開設



コミュニケーション拠点として東京ミッドタウン日比谷内に設置。日比谷は当社が長く本社を置いた土地です



ベテラン社員CCU



永年勤続者表彰



全国協力会連絡会



社会貢献活動

環境保全に向け各地で植林活動



森は海の恋人



「三機の森」下草刈り

「SANKI YOU エコ貢献ポイント」による寄付に加え、全国各地で植林活動に参加しました

- ◆第14回湘南国際村めぐりの森 植樹・育樹祭(神奈川県)
- ◆第30回森は海の恋人 植樹祭(岩手県) →社内の「震災復興プロジェクト」メンバーも参加
- ◆社員による「三機の森」下草刈りイベント(山梨県)

さまざまな場面でスポーツを支援



聴覚障がい者による7人制ラグビーの世界大会「World Deaf Rugby 7's Australia2018」に当社社員が日本代表監督として出場しました。当社は、日本聴覚障がい者ラグビーフットボール連盟を通して、この大会を応援しました

早稲田大学と慶應義塾大学のサッカー定期戦「早慶クラシコ」に協賛し大学スポーツを支援しました





社内運動会を初開催。社員 のコミュニケーション向上に も一役買いました

SANKI

社会貢献活動

全国各地で地域清掃活動に参加



三機化工建設対馬事業所 日韓市民ビーチクリーンアップ (長崎県)



東北支店 仙台市地域清掃活動(宮城県)



北海道支店 ごみ拾いビーチウォーク ラブ アース・クリーンアップ in 北海道 2018(北海道)



東北支店山形出張所 鶴岡東工業団地クリーン作戦 (山形県)

三機テクノセンター 施設周辺を自主清掃(神奈川県)

教育活動支援

東京都が主催する公立学校の中堅教諭を対象とした企業研修の趣旨に賛同し、東京商工会議所の要請に応じて都立高校および国立大学付属高校の教員5名を受け入れ、7月30日~8月1日の3日間、研修を実施しました。

打ち水イベント



東京都の呼びかけに応じ、地域の方も参加して本社で実施しました

東日本大震災・震災復興



「震災復興プロジェクト」が福島県浪江町を視察しました

「第三回津軽三味線 みちのく全国大会」に 協賛しました

以上